

図書館だより

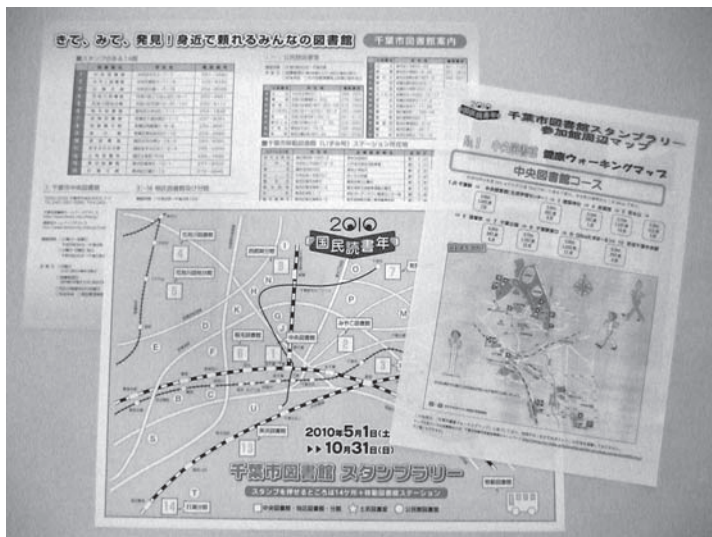
発行：千葉市図書館 <http://www.library.city.chiba.jp>

主な内容

- 〔2面〕 夏休みは図書館へ行こう！
- 〔3面〕 各館トピックス
- 〔4面〕 レファレンス事例紹介、ライブラリー・ノートを活用しよう

千葉市中央図書館
千葉市中央区弁天3-7-7 ☎043-287-3980

みやこ図書館 (233-8333)	白旗分館 (264-8566)
花見川図書館 (250-2851)	花見川団地分館 (250-5111)
稲毛図書館 (254-1845)	西都賀分館 (254-8681)
若葉図書館 (237-9361)	泉分館 (228-2982)
緑図書館 (293-5080)	あすみが丘分館 (295-0200)
美浜図書館 (277-3003)	土気図書室 (294-1666)
移動図書館 (287-3983)	打瀬分館 (272-4646)



▲スタンプラリー用紙と健康ウォーキングマップ

(注) 記念品は先着順でお渡ししています。なくなり次第終了ですので、あらかじめご了承ください。

「教えてください あなたの一冊」と題し、みなさまの心に残る思い出の本や、次の世代に手渡したい本なども募集しています。応募いただいたものは館内で紹介するのはもちろん、図書館だよりや図書館ホームページで紹介することも考えていますので、ぜひ、みなさまのとおっておきの1冊をお教えください。

さらに、図書館では、9月30日(土)まで、「教えてください あなたの一冊」と題し、みなさまの心に残る思い出の本や、次の世代に手渡したい本なども募集しています。応募いただいたものは館内で紹介するのはもちろん、図書館だよりや図書館ホームページで紹介することも考えていますので、ぜひ、みなさまのとおっておきの1冊をお教えください。

図書館 スタンプラリー 開催中!

2010年は国民読書年です。これを記念して、千葉市図書館ではたくさんの記念事業を行っています。そのひとつが、「図書館スタンプラリー」です。

図書館スタンプラリーとは、千葉市の中央図書館・地区図書館・分館、全14カ所と、27ある移動図書館ステーションのうち、いずれ

か1カ所の計15カ所を巡るもので、10月31日(日)まで開催しています。10カ所以上でスタンプを押された方には、中央図書館で完走スタンプの押印とともに、ささやかな記念品をお渡ししています。(注)

加えて、各館では周辺の健康ウォーキングマップもお配りしていると同時に、夏休みには、普段とは一味違った行事も開催予定ですので、この機会に今まで訪れたことのない図書館にも足を運んでみてはいかがでしょうか。

なお、図書館の利用カードは全館共通のもので、千葉市の図書館・公民館図書室でしたら、どこでも資料が借りられ、どこへでも返却できます。スタンプラリー用紙には、各館の所在地も記載されています。まずはお近くの図書館にてお手にとってください。きて、みて、発見！新たな出会いがあるかもしれません。

パブリックコメントにご協力いただきありがとうございました。

千葉市図書館では、「千葉市図書館サービスプラン2010(案)」の策定にあたり、平成22年2月1日(月)から平成22年3月2日(火)まで、みなさまからご意見の募集を行いました。みなさまのご意見を参考に、今後もより良い図書館サービスを目指していきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

なお、策定された「千葉市図書館サービスプラン2010」と、パブリックコメントの実施結果につきましては、ホームページでもご覧いただけます。

【千葉市図書館 パブリックコメント実施結果のお知らせ】
<http://www.library.city.chiba.jp/c/012134/012134.html>

夏休みは図書館へ行こう!

各図書館でさまざまな行事を行います。みなさんのお越しをお待ちしています。

★は事前申込制です。詳しい申込方法は、各館内チラシ、または『ちば市政だより』7月1日号をご覧ください。

<中央図書館>

夏の親子おはなし会 7/17(土)

3・4歳児 11:00~11:30
5・6歳児 14:30~15:00
小学生 15:10~15:40
定員:各回先着30人程度(いずれも保護者同伴可)

高校生が語るおはなし会 7/25・8/1・8・15・22(日)

3歳児~小学生 15:00~15:30
定員:各回先着30人程度(保護者同伴可)

★親子図書館たんけんツアー 7/30(金)・31(土)

時間:①10:00~12:00 ②13:30~15:30(30日のみ)
対象:小学生の親子(子どものみの参加可)
定員:各回20人(多数の場合抽選)
※7/10(土)申込締切

<みやこ図書館>

★子ども一日図書館員

~やってみよう図書館の仕事~ 7/22(木)・23(金)

時間:①9:30~12:00 ②13:30~16:00
対象:小学3年生
定員:各回6人(多数の場合抽選)
※7/10(土)申込締切

<みやこ図書館白旗分館>

夏の子どもおはなし会 7/28(水)

時間:15:30~16:00
対象:3歳児~小学生
定員:先着20人程度(保護者同伴可)



中央区

<花見川図書館>

子ども映画会 8/26(木)

時間:10:30~12:00
対象:4歳児~小学生
定員:先着40人程度

夏のおはなし会 7/30(金)

3・4歳児 10:30~11:00
5・6歳児 11:00~11:30
定員:各回先着30人程度(いずれも保護者同伴可)

★子ども一日図書館員

~やってみよう図書館の仕事~ 7/22(木)

時間:①10:00~12:00 ②14:00~16:00
対象:小学3年生
定員:各回先着10人
※7/3(土)~受付開始

科学あそびの部屋

~簡単工作~ 8/10(火)~12(木)

時間:8/10(火)13:00~16:00
8/11(水)9:30~16:00
8/12(木)9:30~12:00
対象:4歳児以上(保護者入室可)※時間内出入り自由



<花見川図書館花見川団地分館>

★夏休みお楽しみ会~工作~ 8/4(水)

時間:10:00~12:00
対象:4歳児~小学生(未就学児は保護者の同伴が必須)
定員:先着15人
※7/6(火)~受付開始

<稲毛図書館>

夏の親子おはなし会 7/23(金)

3~6歳児 15:15~15:45
小学生 16:15~16:45
定員:各回先着30人(いずれも保護者同伴可)

★子ども一日図書館員

~やってみよう図書館の仕事~ 7/28(水)・29(木)

時間:10:00~12:00
対象:小学3年生
定員:各回10人(多数の場合抽選)
※7/15(木)申込締切

夏休み子どもアニメ鑑賞会 8/4(水)・5(木)

時間:10:00~11:00
対象:8/4(水)3~6歳児とその保護者
8/5(木)小学生
定員:各回先着30人



稲毛区

<緑図書館>

★子ども一日図書館員

~やってみよう図書館の仕事~ 7/28(水)・29(木)

時間:①9:30~12:00 ②13:30~16:00
対象:小学3年生
定員:各回10人(多数の場合抽選)
※7/15(木)申込締切

★子ども映画会 8/7(土)

時間:10:30~11:30
対象:中学生以下(小学生未満は保護者同伴)
定員:先着220人
※7/16(金)~受付開始

★夏休み科学であそぼう

~風のふしぎ~ 8/4(水)

時間:10:00~12:00
対象:小学生
定員:先着20人
※7/16(金)~受付開始



緑区

<若葉図書館>

★わらべうたであそぼう 7/7(水)

0~2歳児とその保護者 10:00~11:00
定員:先着15組
※7/1(木)~受付開始

夏の親子おはなし会 7/27(火)

3・4歳児とその保護者 15:00~15:30
5歳児~小学生とその保護者 16:00~16:30
定員:各回先着30人程度

★小学生かんたん工作と本の紹介 8/4(水)

時間:10:00~12:00
対象:小学生
定員:先着20人程度
※7/16(金)~受付開始

<若葉図書館西都賀分館>

夏の親子おはなし会 7/24(土)

3・4歳児 15:00~15:30
5歳児~小学校低学年 15:45~16:15
定員:各回先着20人(いずれも保護者同伴可)

<若葉図書館泉分館>

夏の親子おはなし会 7/24(土)

3歳児以上とその保護者 11:00~11:30
定員:先着30人

若葉区

<美浜図書館>

★小学生のための夏休みおはなし会 7/29(木)

(絵本の読み聞かせと工作)
時間:10:30~12:00
対象:小学生
定員:先着30人程度
※7/2(金)~受付開始

<美浜図書館打瀬分館>

夏のおはなし会 7/22(木)

3歳児以上 15:30~16:00
5歳児~小学生 16:00~16:30
定員:各回先着40人



美浜区

地区図書館 & 分館のページ

みやこ図書館 白旗分館

講座関連の資料を提供しています

白旗分館では、複合施設内にある南部青少年センターと連携して、センター主催で行われている講座に関連する資料を紹介・展示しています。

7月は、「はがき絵」「ゆかたの着方」「ヒップホップダンス」の講座がありますので、それに関係する資料を館内で紹介します。また、資料は貸出しができますが、お探しの資料が見つからない場合は、職員にお尋ねください。



なお、CD、VTR、DVDは取り寄せることができます。興味のある方は、ぜひ、ご来館ください。地域に親しみやすい図書館をめざして、これからも、身近で頼れる図書館としてサービスしていきます。

若葉図書館

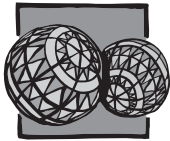
物語の世界を楽しむために・・・

若葉図書館では、今年度幅広い年代の方に物語の世界を楽しんでいただくため、講座や企画展示を考えております。

講座等は、ことばを育む大切な時期の0・1・2歳の幼児を対象に「わらべうたの会」や高校生による「おはなし会」を計画しております。どうぞご参加ください。

また、企画展示は、平城京遷都1300年にちなみ「万葉びとの世界」について、本を通し一年にわたりご紹介する予定です。

西都賀分館・泉分館も地域性を活かした展示やおはなし会等を実施いたしますので、若葉区の豊かな自然を巡りつつ、散策を兼ねてぜひ図書館においでください。お待ちしております。



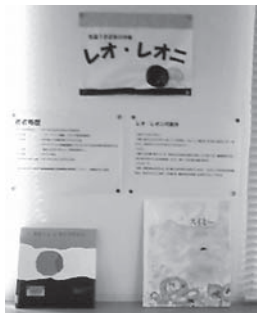
花見川図書館 花見川団地分館

「花団地」です!

花見川団地中央公園の一角にある花見川団地分館略称は「花団地」です。建物は、花見川市民センター・青少年サポーターセンター北分室との複合施設。分館入口から階段かエレベータで2階が上がってください。春は桜、夏は緑を眺めながら読書を楽しめる図書館です。

第4水曜日の定例おはなし会、夏休み・冬休みの子ども向け事業、市民講座や「わらべうた」と絵本の会などを開催するほか、時々テーマに沿って資料紹介も行っていきます。

足を伸ばせば、花島公園や花見川の自然にも親しめる「花団地」、どうぞおいでください。



5月～6月の展示
「生誕・没後百年の作家たち」
生誕=レオ・レオニ、
没後=マーク・トウェイン

緑図書館

地域の皆様とともに! 緑図書館10周年

緑図書館は、平成12年4月1日に開館し今年10周年を迎えました。これまで、多くの方々にご利用いただきましてありがとうございます。

今後も、地域や市民の皆様に関立つ図書館の実現に向け、職員一丸となり取り組んでまいります。皆様のおすすめのご利用を職員一同お待ちしております。

現在、当館ではヤングアダルト向け(主に中学生・高校生を対象)の図書を展示しております。大人の方も楽しめますので是非ご利用ください。



稲毛図書館

「企画展示およびミニ展示について」

稲毛図書館では2階カウンター前の展示コーナーで、年間を通じ「企画展示」を開催しています。また、時候や時事に合わせた「ミニ展示」も開催します。

現在は7月14日(水)まで「黒澤明生誕百年」を開催しており、7月16日(金)から「平和関連図書展」を開催する予定です。

今後は、今年度も開催予定の「図書館文学講座」や「図書館美術講座」のテーマに合わせた関連図書の展示を予定しています。

詳細は、随時図書館ホームページに掲載いたします。



美浜図書館

打瀬分館企画展示のご案内

打瀬分館では、定期的に一般企画展示を行っています。5月1日(土)から6月16日(水)までは、アスシオン市と千葉市の姉妹友好都市提携40周年を記念して、「国際都市・ちば」をテーマに展示を行いました。姉妹友好都市より贈られた貴重な記念品の陳列も行い、多くの方々より好評をいただきました。

児童展示を含め、今後も多彩なテーマによる企画を予定しています。図書館ホームページでも紹介しますので、ぜひご覧ください。



5月～6月中旬の企画展示
「国際都市・千葉」

レファレンス事例

22

得意な技や芸のことを十八番と書いて

「おはこ」というが、その語源を知りたい。

『広辞苑 第六版』(岩波書店 2008)によれば、「おはこ」とは「①最も得意とするもの。得意の芸。②転じて、その人の癖。」のことをいいます。

では、この言葉の由来は何なのでしょう。前出の『広辞苑』には「箱に入れて大切に保存する意から。歌舞伎十八番を市川家が秘蔵芸としたことから「十八番」とも当てて書く」とあります。どうやら歌舞伎から出た言葉のようです。

より詳しく知るために語源辞典も調べてみました。『語源海』(東京書籍 2005)で「おはこ」を引くと、「歌舞伎から出た語。特に演出などの秘伝書が秘蔵されている箱からの呼称」であり、「宛字の〈十八番〉は七代目市川団十郎が当たり芸を十八種出したところから」と解説されています。また、『暮らしのことは新語源辞典』(講談社 2008)をみると、「十八番をオハコというのにも複数の説が見られる」としており、「歌舞伎十八番」の台本を箱にいれて保存したから」という説のほか、「箱の中の品が真作であることを示すいわゆる「箱書き」から、すぐれたものと認定された芸の意をこめた」とみる説も紹介されています。

ではどうして十八という数になったのでしょうか。『歌舞伎事典』(平凡社 2000)で「歌舞伎十八番」の項をみると、「歌舞伎界では特別の演目を(十八番)と呼んでいた」、「総称・代表の意によるもの」、「主人公の年齢との関係」など諸説がありますが、解釈は定まっていないようです。

ライブラリー・ノートを活用しよう

千葉市図書館では、読書に役立てていただくとうと、ライブラリー・ノートを作成しました。

ライブラリー・ノートとは、本を読んだ日付や、その本のタイトル・著者名・出版社を書き留める読書記録帳のことで、備考欄には簡単な感想を書いておくこともできます。

図書館で借りた本の記録は、本を返却すると消えてしまいます。そのため、「もう一度あの本が読みたい」「同じ著者の本が読みたい」と思っても、図書館の記録からは探すことができません。書名や著者名がうる覚えで、なかなか読みたい本が探せなかったことはありませんか。ライブラリー・ノートにあなたの読書記録を残しておけば、関連した本が簡単に探せます。あわせて、背ラベルに表示されている分類記号(請求記号)等を記録しておけば、同じジャンルの本を探す際にも便利です。ノートには、背ラベルの請求記号・資料情報票(館内検索機OPACで出力される票)の見方について解説した、「図書館簡単利用術」も掲載しています。



また、新聞等で読みたい本を見つけた時

に、書名を記録するなど、図書館で本を探すときに便利に使えるのではないのでしょうか。みなさん自由に活用して、図書館利用にぜひお役立てください。
ライブラリー・ノートは、中央図書館・地区図書館及び分館(土気図書室を含む)で配布しています。国民読書年に一冊でも多く、あなたの読みたい本に出会ってください。



広告

千葉市の本屋さんをつなぐ組合です

書籍・雑誌・図書館用品・図書カード

千葉市書店協同組合
理事長 高橋清衛

千葉市中央区椿森1-10-1内山ビル2F
TEL 043 (287) 4412
FAX 043 (287) 4413